



第 16 期事業年度
(令和元年度)

決 算 報 告 書

自 平成 31年 4月 1日
至 令和 2年 3月 31日

国立大学法人 信州大学

令和元年度 決算報告書(補正予算一有)

国立大学法人 信州大学
(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	13,736	13,926	189	(注1)
うち補正予算による追加	0	7	7	
施設整備費補助金	1,189	931	△ 257	(注2)
うち補正予算による追加	0	0	0	
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	648	712	64	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	48	48	0	
自己収入	31,715	33,929	2,214	
授業料、入学金及び検定料収入	6,087	5,961	△ 125	(注4)
附属病院収入	25,405	26,928	1,522	(注5)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	222	1,039	816	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	4,518	4,575	56	(注7)
引当金取崩	0	245	245	
長期借入金収入	298	281	△ 17	(注8)
目的積立金取崩	0	0	0	
計	52,154	54,650	2,495	
支出				
業務費	43,453	45,309	1,856	
教育研究経費	20,046	20,420	374	(注9)
うち復興関連事業	0	7	7	
診療経費	23,407	24,888	1,481	(注10)
うち復興関連事業	0	0	0	
施設整備費	1,536	1,261	△ 275	(注11)
うち耐震対策事業	0	0	0	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	648	712	64	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	4,518	4,315	△ 203	(注13)
長期借入金償還金	1,998	1,979	△ 18	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	0	0	0	
計	52,154	53,578	1,423	
収入-支出	0	1,071	1,071	

※本報告書は百万円未満切り捨てにより作成しています。

○予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階では予定していなかった特殊要因経費が追加交付されたこと等により、予算金額に比して189百万円多額となっています。
- (注2) 予算段階では予定していなかった施設整備費補助金の減額申請を行ったこと等により、予算金額に比して257百万円少額となっています。
- (注3) 予算段階では予定していなかった補助金事業の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が64百万円多額となっています。
- (注4) 学生数において、在籍者が予定を下回った等のため、予算金額に比して決算金額が125百万円少額となっています。
- (注5) 高額医薬品の使用増および外科系診療科の手術件数増等に伴い診療単価が上がったことにより、予算金額に比して決算金額が1,522百万円多額となっています。
- (注6) 農場演習林収入等の増により、予算金額に比して決算金額が816百万円多額となっています。
- (注7) 予算段階では予定していなかった産学連携等研究経費等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が56百万円多額となっています。
- (注8) 予算段階より借入の減額を行ったため、予算金額に比して決算金額が17百万円少額となっています。
- (注9) (注1)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が374百万円多額となっています。
- (注10) (注5)に示した理由に伴う、医薬品・材料費の増等により、予算金額に比して決算金額が1,481百万円多額となっています。
- (注11) (注2)で示した理由等により、予算金額に比して決算金額が275百万円少額となっています。
- (注12) (注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が64百万円多額となっています。
- (注13) (注7)に示した理由及び事業の一部の実施を翌年度以降に実施することにしたため、予算金額に比して決算金額が203百万円少額となっています。